

いちのみの芸術文化



「名鉄電車(西部線)沿線御案内」(部分)
1935年 一宮市博物館蔵

- [特集] いちのみの廃線
- 一宮市芸術祭・いちのみや市100周年記念事業アルバム
- [エッセイ] 吹奏楽・管弦楽部門 一宮市民吹奏楽団 浅井 英仁
聖火ランナー沿道応援隊『一宮ワンチームバンド』
- これからの催し

2022.3

第57号

一宮市芸術文化協会

「一宮市」には、一宮市博物館・一宮市三岸節子記念美術館・一宮市尾西歴史民俗資料館など先人の残した文化を紹介する施設があります。私たちの「身近な文化」を学んでみませんか？

いちのみやの廃線



▲尾西鉄道路線図 1925年7月

名古屋鉄道一宮線【岩倉〜東一宮】

今年は、一八七二（明治五）年に新橋〜横浜間に鉄道が開通してしてから一五〇年。一宮市では、一八八六（明治十九）年にJR東海道本線の尾張一宮駅が一ノ宮駅として清洲駅との間が開通してから一三六年になります。この間、計画だけで終わった路線も数多くありますが、東海道本線の延伸や名古屋本線の全通、東海道新幹線の開通などがあり、現在の路線となっています。今回は、廃線となった名鉄の三路線をご紹介します。

（一宮市博物館学芸員 神田年浩）

一宮線は、名古屋電気鉄道（現名古屋鉄道）一宮線として一九二二（大正元）年に枇杷島〜岩倉〜西印田間、翌年には東一宮まで全線複線で開通しています。現在の名古屋本線が名古屋から一宮まで全通していなかった時代には、東海道本線より本数が多い重要路線でした。しかし、一九二八（昭和三）年に枇杷島橋と新一宮間がつながると、岩倉経由の一宮線より短距離で名古屋と一宮間が結ばれました。さらに名岐線（現

名古屋本線）の全通により需要が低下し、不要不急路線として一九四四（昭和十九）年に複線から単線となりました。その後のモータリゼーションの影響もあり、名岐バイパス（国道二二号線）建設により一九六五（昭和四十）年に廃止されました。現在では廃線跡は道路化されており、浅野羽根交差点以东は岩倉行きのバスが走っています。数少ない遺構だった名草線の跨線橋は二〇一七（平成二十九）年に取り壊され、大江川に架けられた橋の橋台跡を残すのみとなりました。



▲大江川にある橋台跡の説明看板 2022年撮影

名古屋鉄道起線【一宮〜起】

一宮市唯一の路面電車であった起線は、一九二四（大正十三）年に蘇東線として開通しました。これは、起周辺の機業家たちが出願した起〜一宮間の起軽便鉄道が免許を得られなかったため、蘇東電気軌道を設立し、後に名古屋鉄道と合併して実現させた路線でした。明治から昭和にかけての蘇東耕地整理事業に関連して、整備された道路上に車両を走らせました。しかし、車両定員が少なく単線であったため、運行本数にも限界がありました。一九五三（昭和二十八）年には休止とし、増発も容易なバスの試験運転を経て、起線は翌年廃止となりました。

起と一宮駅間のバスは、現在でも十五分

間隔で運行しています。廃止の原因は、自動車の邪魔になったというより、輸送力が小さく対応し切れなかったからではないでしょうか。



▲起駅 1952年 権田純朗氏撮影

名古屋鉄道尾西線【玉ノ井〜木曽川港】

尾西線は、尾西鉄道として一八九八（明治三十一年）年の弥富〜津島間を皮切りに、一九一八（大正七）年には木曽川港まで開通しました。尾西鉄道は、関西鉄道（現JR関西本線）が津島を経由しないため、津島周辺の財界人が中心となって設立したもので、弥富〜津島間から先の尾張一宮駅を結び、奥町を経由して岐阜を目指しました。

一九一四（大正三）年の名古屋電気鉄道津島線開通の影響の打開策として、尾西鉄道は、名古屋市中村公園を目指して一九二四（大正十三）年に中村線を新一宮〜国府宮間に単線で開通させますが、翌年、尾西鉄道は名古屋鉄道に譲渡され、現在は名古屋本線の一部となっています。

戦時中に不要不急路線となったためか、一九四四（昭和十九）年に奥町〜木曽川港間が休止となりました。戦後に地元の運動もあり、奥町〜玉ノ井間を再開しますが、一九五九（昭和三十四）年には玉ノ井〜木曽川港間が正式に廃止となりました。

一時は、柳橋発新一宮經由の木曽川橋行急行が出るなど、新一宮〜木曽川港間が本線的な役割も果たしました。しかし、一九三五（昭和十）年には名古屋本線が木曽川

橋梁を経て岐阜へ直結するようになり、木曽川の丸石などを運んでいた木曽川港駅での貨物の需要も減少したと思われます。玉ノ井駅から北の廃線跡は通称「電車道」と呼ばれ、現在はiーバスが通り、木曽川橋を通る県道の中島橋の銘板には、「旧名鐵木曽川線跨線橋」と記されています。



▲中島橋を北から望む 2022年撮影



▲中島橋の銘板を南西から望む 2022年撮影

■主要参考文献

名古屋鉄道(株) 広報宣伝部 編さん
『名古屋鉄道百年史』一九九四年

第76回 一宮市芸術祭

開催報告(11・12月分)

	文学部
	美術部
	音楽部

第14回三美会展



11月30日(火)～12月5日(日)
三岸節子記念美術館
グループ絵ごころ三美会

一宮三曲協会定期演奏会



11月23日(火・祝)
木曾川文化会館
一宮三曲協会

俳句大会



11月3日(水・祝)
一宮スポーツ文化センター
一宮俳句協会

ガリバンバン水彩画展



11月30日(火)～12月5日(日)
尾西歴史民俗資料館
尾西ガリバンバンの会

第22回桃墨会展



11月25日(木)～28日(日)
三岸節子記念美術館
桃墨会

第22回新作能狂言面作品展



11月6日(土)～7日(日)
三岸節子記念美術館
尾西面打会

一宮市民吹奏楽団 クリスマスミニコンサート



12月5日(日)
オリナス一宮
一宮市民吹奏楽団

第66回公益社団法人 中部日本書道会一宮支部展



11月27日(土)～28日(日)
一宮スポーツ文化センター
公益社団法人 中部日本書道会一宮支部

水彩画アクア展



11月9日(火)～14日(日)
三岸節子記念美術館
アクアマリン

第19回尾西作家協会展



12月7日(火)～12日(日)
三岸節子記念美術館
尾西作家協会

第49回公益社団法人 中部日本書道会一宮支部学生書道展



11月27日(土)～28日(日)
一宮スポーツ文化センター
公益社団法人 中部日本書道会一宮支部

水絵の会展



11月9日(火)～14日(日)
三岸節子記念美術館
水絵の会

濃尾岳風会一宮支部一吟会



12月11日(土)
一宮市民会館
濃尾岳風会一宮支部

會山流樹徳吟詠会 山瑩会錬成会



11月28日(日)
尾西商工会館
山瑩会

市民短歌大会



11月21日(日)
一宮スポーツ文化センター
真清短歌会

いちのみや市100周年記念事業

美術部
音楽部
芸能部

開催報告

イエローオーカー作品展



11月30日(火)～12月5日(日)
三岸節子記念美術館
イエローオーカー

山ぶどうの会展



10月7日(木)～10日(日)
一宮スポーツ文化センター
山ぶどうの会

一宮写真協会100人展



7月23日(金)～25日(日)
一宮スポーツ文化センター
一宮写真協会

ポピーの会絵画展



11月30日(火)～12月5日(日)
三岸節子記念美術館
ポピーの会

第22回花柳流舞踊こま希久会



10月17日(日)
アイプラザー宮
花柳流こま希久会

一宮市民吹奏楽団 まちの宮市ミニコンサート



8月8日(日)
オリナス一宮
一宮市民吹奏楽団

お箏で綴る今昔物語



2月27日(日)
木曽川文化会館
脇田会

會山流樹徳吟詠会「山瑩会」22周年記念構成吟発表会



10月31日(日)
尾西商工会館
山瑩会

第10回藤乃会箏曲演奏会



8月8日(日)
尾西商工会館
藤乃会

いちばん
だいすき。
一宮

100th
いちのみや市100周年 2021

吟道関心流愛知県本部真和支部45周年吟詠大会



11月7日(日)
アイプラザー宮
吟道関心流真和支部

一宮書道協会 いちのみや市百周年記念展



8月27日(金)～29日(日)
i-ビル
一宮書道協会

楽しく描こう会水彩画展



11月16日(火)～21日(日)
三岸節子記念美術館
楽しく描こう会

木曽川ジョイントコンサート2021



10月2日(土)
木曽川文化会館
木曽川ジョイントコンサート

聖火ランナー沿道応援隊「一宮ワンチームバンド」

吹奏楽・管弦楽部門 一宮市民吹奏楽団 浅井 英仁

令和三年四月、一宮市内を東京2020オリンピックの聖火が駆け抜け、この大きなイベントに市内の吹奏楽団が結集し、演奏で聖火リレーを盛り上げました。

昭和三十九年、東京オリンピックが開催された時にも聖火が市内を走り、沿道で多くの人々が日の丸の小旗を振ってランナーを見送っていました。私はまだ子どもで

したので、オリンピックの知識はありませんでしたが、開会式の様子や選手の活躍はしっかり覚えています。また、開会式の入場行進で演奏された「東京オリンピックマーチ」「ファンファーレ」は強く記憶に残り、今でもそれらの曲を演奏する度に胸が熱くなります。令和二年、東京オリンピックの聖火が再び一宮市内を駆け抜けると知り、「東京オリンピックマーチ」を演奏できたら楽しいに違いないと思いました。

市内には、社会人中心の吹奏楽団やジャズバンド、ママさんバン

ド、アンサンブル、ジュニアバンドなどのアマチュア団体が多数活動しています。そこで、それぞれの練習場に出向いて、五十七年前の東京大会やマーチへの思いを伝え、「聖火ランナー沿道応援隊」の参加者を募りました。開催日が平日の昼間という事もあり、メンバーが集まるかどうか不安でしたが、10団体から総勢67名も参加していただき『一宮ワンチームバンド』が立ち上がりました。



一宮ワンチームバンド

- ・一宮ウインドアンサンブル
- ・一宮市民吹奏楽団
- ・オーモリウインドアンサンブル
- ・きそがわポップスバンド
- ・チャレンジャー
- ・尾西ウインドオーケストラ
- ・尾州ジャズオーケストラ
- ・ファミリーアンサンブルおとのは
- ・ファミリーブラスあおぞら
- ・musica animato



しかし、新型コロナウイルスの感染拡大によってオリンピックは翌年に延期され、聖火リレーの中止とともに、一度も音出しすることなくチームは解散しました。そ

の後も、社会活動が大きく制約される中、演奏会や各団体の活動そのものが休止状態になり、1年近く我慢の期間になりました。

令和三年三月二十五日に聖火リレーが福島をスタートしました。チームも再結成して迎えた初練習では、初めて集うメンバーなのに、息もぴったり合い「東京オリンピックマーチ」の仕上がった響きに心が震えました。制約のある中で各自が練習を積んできた成果と、曲の素晴らしさが相まってのことだと感じました。

聖火リレー当日、前日の大雨が晴れ、それぞれの楽団ユニフォームを着た一宮ワンチームバンドは「ファンファーレ」「パプリカ」「五輪音頭」を繰り返し演奏しながら、聖火ランナーが目の前を駆け抜けるときに「東京オリンピックマーチ」の一番盛り上がるころが演奏できるように見計らいました。そして、狙い通りのタイミングで聖火ランナーが駆け抜けました。



思いやり会館前での演奏

一宮市内の聖火リレーを無事に盛り上げることができ、メンバー全員が笑顔になっていました。



笑顔の集合写真

この後、感染拡大などで聖火リレーが中止になった都市も出ましたが、七月二十三日無事ゴールし、東京2020オリンピックは開催されました。

一宮ワンチームバンドに参加してくださったメンバー、運営をサポートしてくれた仲間、市職員の皆様に心から感謝申し上げます。

学校を卒業して仕事に就いても、ママになっても、高齢者になっても吹奏楽を楽しめる環境が、一宮市にはあります。これが次の世代に、繋っていくことを願っています。



「ささげものⅡ」油彩 三輪 修

一宮市
芸術文化協会
加入団体の
催し

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、掲載している催しや教室などは中止・延期等になる場合があります。開催状況は、問合せ先へお尋ねください。

『瀟聲會作詩教室』

【問合せ先 一宮漢詩瀟聲會】

☎(78)7953

日時▼4月5日(火)・5月3日(祝)

6月7日(火) 午前10時～

会場▼中央図書館

内容▼漢詩文の作り方の指導をはじめ、持ち寄った創作詩の添削の検討を会員間で行います。(初心者歓迎)

参加料▼年3000円

申込み▼当日直接会場

『狂俳月例会』

【問合せ先 一宮狂俳壇連盟】

☎(78)5002

日時▼4月9日(土)・5月14日(土)

6月11日(土) 午後1時～

会場▼葉栗公民館

内容▼各自10句持参、互選により優秀作を記録に残します。(初心者歓迎)

参加料▼無料

『市民短歌教室』

【問合せ先 真清短歌会】

☎(51)3570

日時▼4月10日(日)・5月8日(日)

6月12日(日) 午後1時～

会場▼一宮スポーツ文化センター

内容▼真清短歌会委員により実作指導します。(初心者歓迎)

参加料▼無料

申込み▼初参加の方は開催日の3

日前までに電話で生涯学習課(☎85-7074)

『春季謡曲大会』

【問合せ先 一宮謡曲同好会】

☎(62)0966

日時▼4月17日(日)

午前9時30分～

会場▼尾西生涯学習センター

内容▼素謡、連吟、仕舞等の発表
入場料▼無料

『市民俳句教室』

【問合せ先 一宮市民俳句教室】

☎(73)0282

日時▼4月17日(日)・5月15日(日)

6月19日(日) 午後1時～

会場▼一宮スポーツ文化センター

内容▼当季雑詠2句を一宮市民俳句教室委員が指導します。

句教室委員が指導します。(初心者歓迎)

参加料▼無料

申込み▼開催日の前月末(必着)までに参加希望日・当季雑

句2句(初参加の方は希望者だけ)・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・参加経験の有無を

記入し、ハガキ(〒491-8501 本庁舎生涯学習課)

『瀟聲會漢詩講読会』

【問合せ先 一宮漢詩瀟聲會】

☎(78)7953

日時▼4月23日(土)・5月28日(土)

6月25日(土) 午前10時～

会場▼中央図書館

内容▼漢詩文の基本的な読み方をはじめ、作者の時代背景にも触れながら初めての方にも分かりやすく「唐詩三百首」を解説します。(初心者歓迎)

講師▼三島徹さん(東洋文化振興

会会長)

参加料▼月2000円

申込み▼当日直接会場

『市民川柳教室』

【問合せ先 一宮川柳社】

☎(44)7598

日時▼4月24日(日)・5月22日(日)

6月26日(日) 午後1時～

会場▼一宮スポーツ文化センター

内容▼自由吟および課題吟を一宮川柳社委員が指導します。

(初心者歓迎)

参加料▼無料

申込み▼初参加の方は開催日の3

日前までに電話で生涯学

習課(☎85-7074)

『2022ポピーの絵画展』

【問合せ先 ポピーの会】

☎090(83335)6552

日時▼5月10日(火)～15日(日)

午前9時～午後5時

(10日は午後1時から、

15日は午後4時まで)

会場▼三岸節子記念美術館

内容▼講師の故三輪清弘先生を

偲んで、水彩画や油絵な

どを展示します。

入場料▼無料

『サロンコンサート』

【問合せ先 一宮音楽家協会】

☎(87)2827

日時▼5月15日(日) 午前11時～

会場▼一宮スポーツ文化センター

内容▼ピアノ・声楽・フルート

等による親しみやすい曲の演奏会です。

入場料▼無料

『一宮市民吹奏楽団 レインボーコンサート2022』

【問合せ先 一宮市民吹奏楽団】

☎080(5102)8611

日時▼6月19日(日)

午後1時30分～

会場▼一宮市民会館

内容▼管弦楽曲「伸びゆく一宮」

「ムーアサイド組曲」な

どを演奏します。

入場料▼無料(要整理券)

『尾西ウィンドオーケストラ 第88回定期演奏会』

【問合せ先 尾西ウィンドオーケストラ】

☎(76)1161

日時▼6月26日(日) 午後2時～

会場▼尾西市民会館

内容▼楽しい名曲の数々を演奏

します。

入場料▼500円・中学生以下

無料(要整理券)

春の市民美術教室

対象●市内在住・在勤・在学の方
申込み●各教室の申込締め切り日までに
電話で生涯学習課(☎0586-85-7074)

写真『楽しく始める芸術写真』

日時●5月15日～6月5日の日曜日

午後1時30分～3時30分

(4回。5月29日は午前10時～正午)

会場●一宮スポーツ文化センター、138タワーパーク

内容●屋外での撮影会を交えながら、写真の基礎を学びます。

講師●一宮写真協会 会員

定員●20名(抽選)

受講料●1,000円

申込締め切り日●4月15日(金)

油絵『初心者からの油絵教室』

日時●5月13日～6月17日の金曜日

午前10時～正午(6回)

会場●アイプラザ一宮

内容●女性モデルを描きながら、油絵の基礎を学びます。

講師●大島麻琴さん(一宮美術作家協会)

定員●20名(抽選)

受講料●4,000円(教材費を含む)

申込締め切り日●4月14日(木)

書『楽しみま書 親しみま書』

日時●6月8日～7月13日の水曜日

午前9時30分～11時30分(6回)

会場●一宮スポーツ文化センター

内容●美しい文字を書くための書道の基礎を学びます。

講師●川浦碧濤さん(公益社団法人中部日本書道会一宮支部長)

定員●15名(抽選)

受講料●2,100円(教材費を含む)

申込締め切り日●5月19日(木)

【題 字】武 山 翠 屋
【編集・発行】一宮市芸術文化協会

【連絡先】一宮市芸術文化協会事務局(市教育委員会生涯学習課内)
〒491-8501 愛知県一宮市本町2丁目5番6号
TEL 0586-85-7074 / FAX 0586-73-9213